

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	芸術祭等	事業開始年度	昭和21年度			作成責任者
担当部局庁	文化庁	担当課室	芸術文化課			芸術文化課長 山崎 秀保
会計区分	一般会計	上位政策	芸術文化の振興			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術振興基本法 第8条	関係する計 画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針 (第2次基本方針)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	優れた成果を上げた公演・芸術家等を顕彰するとともに、優れた舞台芸術の主催公演を実施することで芸術活動の奨励と振興に資する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	①芸術祭(昭和21年度開始)⇒芸術の祭典として、舞台芸術の参加公演及び放送・レコード等の参加作品を募集し、優れた成果を上げたものについて顕彰を行うとともに、芸術の創造とその発展を図るため、音楽、演劇等の優れた舞台芸術の主催公演を実施する。 ②芸術選奨(昭和25年度開始)⇒演劇、映画、音楽、舞踊、文学、美術、放送、大衆芸能、芸術振興、評論等、メディア芸術の11部門において年間顕著な業績をあげた者を顕彰する。					
実施状況	【平成21年度実績】 ①芸術祭⇒主催公演として、芸術祭祝典、オペラ、演劇、音楽、能楽、文楽、邦舞、組踊、琉球舞踊、大衆芸能、歌舞伎の公演を実施。また、参加公演数は185公演、参加作品数は93件にのぼり、これらの成果に応じ、文部科学大臣賞(芸術祭大賞、優秀賞、新人賞)39件に対し贈賞した。 ②芸術選奨⇒芸術選奨文部科学大臣賞として19名、芸術選奨文部科学大臣新人賞として11名を顕彰した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	390	383	373	381	346
	執行額	403	382	364		
	執行率	103.3%	99.7%	97.6%		
	総事業費(執行ベース)	868	1,003	779		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	芸術祭主催公演の実施に当たっては、チラシ等で内容を確認するとともに公演当日に実施状況を職員が確認している。 また、事業終了後に各公演制作団体から提出される収支計算書等において用途を把握し、収支計算書等において確認が十分とれない場合は、契約関係書類を個別に提出させる等により、執行状況を把握している。				
	見直しの 余地	芸術祭については、応募要領についてホームページへ掲載し、チラシの公私立の文化ホールへの送付を行っているところであるが、より広報効果を高めるため芸術団体の目に触れる各種支援事業の書類等へ概要等の同封を検討する。				
予算 監 視 の ・ 所 効 率 化	1. 事業評価の観点:この事業は、我が国の舞台芸術、放送、レコード等の媒体芸術の水準向上と普及に資することを目的に祝典や公演の実施、贈賞等を実施するものであり、イベント事業の見直しの観点から検証する。 2. 所見:本年6月の公開プロセスにおいてイベント的な事業に対し厳しい指摘がなされていることを踏まえ、より効率的な事業実施に努めることにより、予算を縮減するとともに、公募時期の早期化等、契約の競争性を確保すべきである。					
補 記						

文化庁
364百万円

諸謝金 26百万円
芸能賞金 13百万円
職員旅費 0.8百万円
委員等旅費 2百万円
芸術祭等運営費 20百万円

}を含む

事業①
(芸術祭)

芸術の祭典として、優れた成果を上げたものについて顕彰を行うとともに、優れた舞台芸術の主催公演を実施

事業②
(芸術選奨)

演劇、映画、音楽、舞踊、文学等の11部門において年間顕著な業績をあげた者を顕彰

【公募・請負】

A 公演制作団体
全11機関
293百万円

〔芸術祭主催公演の制作〕

【賞金支出】

B 個人
全30人
9百万円

〔演劇、映画、音楽、舞踊、文学等の11部門において年間顕著な業績をあげた者を顕彰〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.財団法人新国立劇場運営財団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
出演・音楽・文芸費	指揮料, 演奏料, ソリスト料, 作曲料, 編曲料, 作詞料, 演出料, 監修料, 振付料等	60			
会場・舞台費・運搬費	大道具費, 小道具費, 衣装費, 道具運搬費等	28			
諸謝金・旅費・広報経費	原稿執筆謝金, 交通費, 宿泊費, 案内状送付料, 広告宣伝費等	11			
計		99	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

A (芸術祭)

	支出先	支出額(百万円)
1	財団法人新国立劇場運営財団	99
2	社団法人日本オーケストラ連盟	73
3	財団法人新国立劇場運営財団	67
4	財団法人新国立劇場運営財団	20
5	独立行政法人日本芸術文化振興会	15
6	独立行政法人日本芸術文化振興会	11
7	独立行政法人日本芸術文化振興会	3
8	独立行政法人日本芸術文化振興会	2
9	財団法人国立劇場おきなわ運営財団	1
	その他	2
合計		293

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

B (芸術選奨)

	支出先	支出額(百万円)
1	個人A	0.3
2	個人B	0.3
3	個人C	0.3
4	個人D	0.3
5	個人E	0.3
6	個人F	0.3
7	個人G	0.3
8	個人H	0.3
9	個人I	0.3
10	個人J	0.3
	その他	6
合計		9